

日本選挙学会2018年度総会・研究会 研究会報告公募のお知らせ

2017年6月

日本選挙学会会員 各位

日本選挙学会2018年度研究会担当企画委員長
竹中 佳彦

会員の皆様方のご参加、ご協力によりまして、香川大学での2017年度総会・研究会を盛会のうちに終えることができました。大変ありがとうございました。

2018年度の日本選挙学会総会・研究会は、2018年5月12日（土）・13日（日）に拓殖大学（〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14、東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅下車 徒歩3分）において開催されます。

2018年度研究会においても、以下のとおり会員の皆様からのご報告を公募いたします。奮ってのご応募をお待ちしております。なお、2009年度に創設されました日本選挙学会賞については、現在、理事会でそのあり方について見直しが提起されており、その結果次第で従来とは異なるものになる可能性がありますので、あらかじめお含みおきください。

1. 論文報告

分科会（部会・自由論題）での報告を募集します。報告テーマにつきましては、「公募実施要領」の「報告テーマ・内容について」をご参照ください。また報告を希望する分科会（比較、歴史、方法論、国政、地方、議会、制度・法律、社会心理）がある場合は、応募時にお申し出ください。

ただし報告の採否につきましては、企画委員会の合議によって決定します。また採用される場合でも、企画委員会の判断で、希望されたものとは別の分科会、場合によってはポスターセッションでのご報告を提案させていただくこともあります。あらかじめご了承ください。

2. ポスター・プレゼンテーション

ポスター・プレゼンテーションは、報告者がポスターにまとめた研究内容を前にして、会員との間でインタラクティブに説明・討論を行う形式をとります。ポスターセッションは、2006年度研究会から「選挙研究のフロンティア」と題する分科会として常設されています。テーマについては「公募実施要領」の「報告テーマ・内容について」をご参照ください。なお、ポスター・プレゼンテーションでは論文の提出は義務づけられておりません。また原則として応募者全員にご報告いただきます。多くの会員の方との議論の場として活用していただければ幸いです。

※ 2018年度研究会では分科会企画（司会者・報告者・討論者がセットとなった分科会全体の企画）の公募は実施いたしません。同じ分科会での報告を希望する公募応募者がいらっしゃる場合は、その方のお名前を挙げてください。企画委員会が分科会を構成する際、参

者にさせていただきます。

研究会報告の応募について

2010年度より、研究会報告応募にもウェブサイトを活用することになりました。以下の「研究会報告の公募実施要領」並びに日本選挙学会ウェブサイトの「MY JAES 操作マニュアル」にある「研究会報告応募方法について」をご参照いただき（閲覧にはログインが必要です）、MY JAESの「研究会報告応募」で、以下の項目について登録を行ってください。

- ・ 報告タイトル
 - ・ 報告形式（論文報告、ポスター・プレゼンテーションのいずれか、ないし両方）
 - ・ 使用機材（ポスター・プレゼンテーションを選択した場合）
 - ・ 連名報告者（共同報告の場合）
 - ・ 報告の概要（400字前後）
- ※ 報告を希望する分科会がある方や、同じ分科会での報告を希望する報告応募者がいらっしゃる方は、「報告の概要」の末尾に、「〇〇部会での報告を希望」、「〇〇会員と同じセッションでの報告を希望」と明記してください。

申込期間と問い合わせ先

申込期間：2017年6月20日(火) 0:00 ~ 2017年8月20日(日) 23:59
問い合わせ先：e-mail: program@jaesnet.org

研究会報告の公募実施要領

- 報告資格・報告者の決定について
- ・ ご報告いただけるのは、日本選挙学会会員で2017年度までの会費を完納されている会員です（2018年度研究会のプログラムを確定するスケジュールの関係上、遅くとも11月末までには会費を納入していただく必要があります）。企画委員会の企画によって依頼した場合を除き、非会員による報告はできませんので、入会の手続きを行ってください。
- ・ 論文報告については、企画委員会が応募内容を事前に審査し、報告の採否、分科会の割り振り等を決定いたしますが、ポスターセッションでの報告を打診する場合がございます。ポスター・プレゼンテーションで応募いただいた場合は、原則として全員にご報告いただきます。
- ・ 共同論文の場合、筆頭著者（責任著者）が年会費の条件を満たしている会員であればご報告いただけます。筆頭著者（責任著者）が、分科会あるいはポスターセッションでご報告ください。
- ・ ご応募はお一人につき1タイトルとさせていただきます。
- ・ 登壇できるのは、司会・報告（ポスター・プレゼンテーションを含む）・討論について、それぞれ1回までとさせていただきます。共同で報告する場合も、原則として報告は1回までとします。

- 報告テーマ・内容について

- ・ 狭い意味の選挙・投票行動研究に限らず、政党、官僚、議会、メディア、公共政策、地方政治など政治過程全般に関する理論的・実証的・歴史的・方法論的研究も含まれ、日本だけでなく諸外国も対象となります。
- ・ ただし、営利を目的とするもの、政治活動を目的とするもの、誹謗中傷ならびに差別的な内容を含むものなどについては、報告をご遠慮いただく場合がございます。

- 報告論文・報告概要について

- ・ 報告者には報告概要を2月末日までにご用意いただき、直接ご自身で日本選挙学会のホームページにアップロードしていただきます。アップロードの方法等につきましては、日本選挙学会ウェブサイトの「MY JAES 操作マニュアル」でご確認ください。
- ・ 報告者には報告論文を4月末日までに概要と同様の方法でホームページにアップロードしていただきます。なお、ポスター・プレゼンテーションについては、論文の提出は義務づけられておりません。

- ポスター掲示について

- ・ 報告内容を1タイトルにつき幅約90cm×高さ約180cmのパネルを1枚利用して、掲示していただくことを予定しています。ただし掲示は、上20cm、下40cmを空けた高さ120cmの範囲をお願いいたします（A4用紙およそ30枚程度を掲示することが可能です）。これ以外にパネルの利用に関する制限はございません。
- ・ 掲示のほかにパソコンやVTRなどの機材をご利用いただいても構いませんが、機材そのものは報告者ご自身でご用意ください。開催校では電源のみご用意いたします。
 - ※ 上記の二点については、開催校の都合等により若干の変更がありうることをあらかじめご承知おきください。
- ・ ポスターセッションは、他の分科会との並行開催ではなく、ポスターセッションのみの時間帯を設けさせていただく予定です。セッション開催中はポスターの掲示を続け、報告者はご自身のブース付近に待機しててください。なお、セッションの日程・時間など詳しいことにつきましては、追って企画委員会よりご連絡いたします。
- ・ ポスターセッションにおけるフロアのレイアウト、各報告者のブースの位置につきましては、ご報告のテーマ・方法論等に基づき、企画委員会で決定させていただきます。

- その他

- ・ ご応募いただいた皆様には、各種スケジュールの詳細等について改めてご連絡する場合がありますので、企画委員会からのご連絡にはご注意ください